

「外部連携を活用したものづくり」

「先進事例及び取組みの紹介」

【試作品製造】
【IoT技術】
【ベンチャー企業】
との連携に関する
講演会です。

近年、技術の高度化や競争の激化にともなうスピードアップ要請などを背景に、新製品の開発に投じる経営資源（技術、人材）が多岐にわたるようになりました。これら全てを一企業で保有することは困難であるほか、開発効率の悪化につながりかねません。そうした観点から、自が強みをもつ分野に、経営資源を集中し、欠けている部分は外部の経営資源を活用する考え方が一般的になってきております。今、福岡では様々なものづくりを支援する環境があり、自社の経営資源では対応できない取り組みも、【設計から製品開発を行うODMに取り組む企業】【企業・地域のIoT化の支援を行う支援機関】【ベンチャーと地場中小企業との連携の場の提供を行う公的機関】を活用することで実現可能性も高まります。本講演会では、新製品を開発する際の、問題点や課題に対する解決の糸口となる情報の提供・共有を行い、筑後地区の産業活性化を目的としております。多くの方の参加をお待ちしております。

【講演企業・団体】



株式会社 三松



公益財団法人 九州先端科学技術研究所
Institute of Systems, Information Technologies and Nanotechnologies (ISIT)



フクオカベンチャーマーケット

起業は福岡で、活躍は世界で。

【一日時】

平成30年

12月12日 (水)

14:00~17:00

【一場所】

ホテルニュープラザ
久留米 リバティ
(福岡県久留米市六ツ門町16-1)

【一参加費】

無料

お問い合わせ

福岡県中小企業団体中央会 筑後支所

TEL: 0942-38-1563 FAX: 0942-39-7882 (担当: 森)



【スケジュール】

14:00 挨拶
福岡県中小企業団体中央会 筑後支所
所長 久保田直基

14:10 「小ロット製造代行サービス会社における
3Dものづくりへの挑戦」

株式会社三松
代表取締役社長 田名部 徹朗 氏

当社は「モノづくり」において設計から組立まで一貫した生産体制を敷き、その高い技術力を活かして大手製造メーカーの縁の下で力持ちとして事業領域を拡大し続けています。

お客様や地域の皆様にお喜びいただくため、一人一人が信念を持ち、誠実な「ヒト」と「技術」を育成・伝承し、製品だけでなくお客様の夢やアイデアを社員と一緒にカタチにしていく「小ロット製造代行サービス会社」としての挑戦を続けてまいります。



休憩(10分)

15:20 「企業・地域のIoT化を支援するISITの
取り組みについて」

公益財団法人九州先端科学技術研究所
専務理事・副所長 荒牧 敬次 氏

ISIT(公益財団法人九州先端科学技術研究所)は、技術移転や技術交流の架け橋となり、情報関連産業をさらに振興させるための中核的研究所として誕生しました。

ISITでは中長期的、戦略的なテーマに関する研究開発を行い、さらに大手・地場企業間あるいは大学・企業間の産学連携のコーディネートや研究交流・情報発信等、さらに、新産業の育成支援を行うことによって、広く関連産業や地域社会の発展に寄与していきます。



16:20 「フクオカベンチャーマーケット(FVM)の概要
及び、第二創業・ベンチャーとの提携支援」

福岡県 商工部 新事業支援課 創業支援係
主任主事 山岸 勇太 氏

中小・ベンチャー企業とビジネスパートナーを結ぶFVMマンズリーマーケットでの発表を一つの目標に、中小・ベンチャー企業の経営課題を克服、事業拡大を図るため、資金調達や販路拡大支援、事業計画の策定、プレゼンテーションの指導、マッチング支援などのサポートを実施しています。



16:45 閉会 (※閉会后、10分ほど名刺交換タイムがございます。)

参加申込書

右記申込書にご記入の上
FAXにて、ご送信下さい。

お名前

会社名(組合名)

連絡先
TEL

FAX

FAX送信先

0942-39-7882

締め切り：11月30日(金)：※又は、定員(40名)になり次第